

積算内容確認後のくじ（試行）の方法について

積算内容確認期間終了後、落札となるべき同価の入札をした者が2者以上いる場合又は低入札価格調査の結果若しくは総合評価方式の入札において、それぞれ落札候補者となるべき者が2者以上いる場合におけるくじの方法について以下のとおりとしますのでお知らせします。

1 くじの手順

- (1) 入札参加者は入札書の「くじ番号」欄に3桁の任意の値(000~999)(①入札書記載番号)を記載した入札書を提出する。くじ番号の記載のないときは000として扱う。また、記入されたくじ番号が3桁に満たない場合は、くじ番号の空の位に「0」を付すことにより3桁の値とする。(入札の回数が複数回となった場合は、保留した入札の入札書に記載されたくじ番号を用いる)
- (2) 開札前に入札執行者は3桁の任意の値(②入札執行者番号)を入札参加者へ伝える。
- (3) 落札決定を保留し、積算内容確認等を行う。
- (4) 落札候補者の①入札書記載番号と②入札執行者番号を合計し、合計の下3桁を落札候補者の③確定番号とする。
- (5) ②入札執行者番号と③確定番号の合計を落札候補者数で除した余りを算出する。
- (6) 落札候補者の③確定番号の小さい順に⑦落札候補者番号を0、1、2、…の順に付与する。なお、③確定番号が同値の場合は、称号又は名称の五十音順に付与する。
- (7) (5)で算出した余り(⑥)と⑦落札候補者番号が一致する者を落札者とする。

2 算定例

※落札者となるべき同価格の入札をした者(落札候補者)が3者の場合

落札候補者	い株式会社	株式会社ろ	有限会社は
① 入札書記載番号	381	987	記載なし→000
② 入札執行者番号	485		
③ 確定番号	$381 + 485 = 866$	$987 + 485 = 1472$	$000 + 485 = 485$
①+②の下3桁	866	472	485
④ ②と③の合計	$485 + 866 + 472 + 485 = 2308$		
⑤ ④/落札候補者数	$2308 / 3 = 769$ 余り 1		
⑥ ⑤の余り	1		
⑦ 落札候補者番号 ③の昇順	2	0	1
落札者(⑥=⑦)			○

3 適用基準日

令和8年4月1日以降、公告又は指名通知する工事から適用する。